認定こども園における自己点検・自己評価（令和5年度）

幼保連携型認定こども園　昭徳こども園

※　今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入してください。

〔記入方法〕

・A、B、C、Dの４段階評価です。該当する欄に○を付けてください。

・項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A：たいへんよい
B：よい
C：一部検討を要する
D：改善を要する

項　目

◎　保育の計画の編成と実施に関する評価

項　目	内　容	評　価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			改めて全職員通じて保育の理念や保育目標の確認を行い保育に反映出来るように努めた。職員間において理解度に差があるので随時話し合いを行い理解を深めるようにしていきたい。
	(2)目標は、施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(4)目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(5)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			支援が必要な子など個別に支援が必要な子が増えたが、個別支援計画の作成までが至っていなかったので必要に応じて作成をしていくようにする。
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5)評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	(1)１日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。		○			子ども達に一日の流れに見通しを持てるように通年変わらない日課を行っている
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。	○				ほぼ通常に行事に戻り、保護者からは好評だった。また職員も満足に行事を行えた。
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか		○			
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				

◎　保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目		内容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	意見・改善策
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			職員それぞれの役割が明確になるように職務分担を行うような組織体制作りを行った。
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3)職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			必要に応じて会議を行い相互理解に努めた。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年齢別・クラス経営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			年間、月案を見直し園全体の計画として見直す点がある。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○			
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5)意義や趣旨を理解したティーム保育を行っているか。	○				
		(6)評価、資料（諸記録）を集積しているか。		○			
	保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			病気の発生があると素早くアプリなどを活用し保護者に周知し、また、健康に留意し健康な身体づくりを目指してます。
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
		(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○				
研究・研修	所内研究・研修	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○			自園が取り組んでいる保育に関しての研究や研修を行い、理解が深まる様に務めた。理解の差があるので、習熟度別の研修も今後検討していきたい。
		(2)所内研修の計画･運営は適切か。		○			
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			
	所外研究・研修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			園外の研修への参加を積極的に行った。また実践発表なども行い自園保育の理解が深まった。
		(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			

項目		内容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	意見・改善策
情報について		(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				適正に書類の処理を行う事が出来ていた。
		(2)公文書収受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
		(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				
施設・設備		(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				常に　安全に配慮し、毎月の会議で「ヒヤリハット」を確認しあって、紙に書いて確認している。
		(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか		○			
		(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しいるか。	○				
出納・経理		(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				適正に行っている
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。		○			交流の機会も増え、子ども達の良い経験の場となった。また相互の施設の理解が深まったようにも思う。
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳) 幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対しての理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	○				
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。			○		
	家庭・地域社会との連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			今年は保護者の受け入れを行いファミリーデイなどで保育の様子を見てもらった。地域の行事にも参加することが出来た。
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。			○		
		(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			

項目		内容	評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。			○		今年度は子育て支援事業にも取り組み利用者にも喜んでもらえたようだった。まだ、取り組みが充実していないので、今後の充実を図っていきたい。
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		○			
		(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。			○		
	情報の発信	(1)保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。		○			ホームページやアプリにおいて情報の発信を行っている。
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				○	今後第三者評価受番を検討していく。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○				